

保証時報

2022
vol.737

12

CONTENTS

P.01 >> 信用保証協会ニュース

- ・資金需要が高まる年末に向けて、寄り添った資金繰り支援を行います
- ・年末年始の営業について
- ・「伴走支援グッド・プラクティス発表会」を開催します
- ・関西学院大学で講義を行いました
- ・関係機関と連携して共催イベントを開催しました

P.05 >> 金融機関インタビュー

P.06 >> ご当地いんぷお

P.07 >> フロンティア ひょうご 株式会社eftax

P.09 >> 保証状況



赤穂城跡【赤穂市】 P6

 **兵庫県信用保証協会**
CREDIT GUARANTEE CORPORATION OF HYOGO-KEN
www.hosyokyokai-hyogo.or.jp



LINEによる情報発信をしています!!
配信を希望される方は、左のQRコードを
お読み取りいただき、友だち登録をお願い
します。

「新型コロナウイルスに
関する経営相談窓口」
設置中



信用保証協会は、中小企業のみなさまが事業資金の融資を受けられる時に、公的な立場でバックアップいたします。

資金需要が高まる年末に向けて、寄り添った資金繰り支援を行います

コロナ禍やウクライナ情勢、原材料価格の高騰、円安等の影響に加え、資金需要が高まる年末を迎えるにあたって、当協会では、中小企業・小規模事業者の皆さまの資金繰りに支障が生じることのないよう、引き続き事業者の皆さまに寄り添った支援を展開していきます。

以下では、当協会が用意する保証制度のうち、今年度、多くご利用いただいている保証制度を紹介します。ぜひご利用ください。

「伴走支援型特別保証制度」、「兵庫県融資制度」「伴走型経営支援特別貸付」

コロナ禍の影響
を受けた方へ

特長

- ・ 国の補助により、保証料の負担が年0.20%相当額と大幅に軽減
- ・ 融資実行後も金融機関による伴走型の支援を実施

10月から限度額が
6,000万円から **1億円** に
引き上げ!!

対 象 者	次の(1)～(3)のいずれかに該当し、経営行動計画を策定した方 (1) セーフティネット保証4号(新型コロナウイルス感染症に係るものに限る)の認定を受けた方 (2) セーフティネット保証5号の認定を受け、かつ次の①、②のいずれかに該当する方 ① 売上高等減少率が15%以上 ② 売上高等減少率が15%未満の場合、最近1か月間に対応する前年同月の売上高が 令和2年1月29日時点における直近の決算の月平均売上高等と比較して15%以上減少 (3) 次の③、④のいずれかに該当する方 ③ 最近1か月間の売上高が前年同月の売上高と比較して15%以上減少 ④ 最近1か月間の売上高が前年同月の売上高と比較して5%以上減少し、かつ前年同月の売上高が 令和2年1月29日時点における直近の決算の月平均売上高等と比較して15%以上減少		
限 度 額	両制度を合算して1億円	保 証 期 間	10年以内(うち据置期間5年以内)
貸 付 利 率	金融機関所定利率(伴走型経営支援特別貸付は年0.90%)		
保 証 料 率	対象者(1)(2)の場合：年0.85%(経営者保証免除対応を適用する場合は年1.05%) ※ 国による保証料補助(当初保証料に限る)により、保証料の負担は年0.20%相当額となります。 対象者(3)の場合：年0.45%～1.90%(経営者保証免除対応を適用する場合は年0.65%～年2.10%) ※ 国による保証料補助(当初保証料に限る)により、保証料の負担は年0.20%～1.15%相当額となります。		
取 扱 期 間	令和5年3月31日まで(協会申込受付分)		

ご案内

年末年始の
営業について

- 令和4年12月28日(水)まで通常営業を行います。
(令和4年12月29日(木)～令和5年1月3日(火)まで休業します。)
- 令和5年1月4日(水)から通常営業を行います。

年末は、保証申込が増加し、受付が混雑することが予想されますので、年内までに資金調達が必要な場合は、お早めに保証申込していただきますようお願い申し上げます。

「金融機関提携保証「飛躍（ひやく）」」

スピーディな資金調達が
必要な方へ

特 長

- ・ 迅速に無担保で大口の資金調達が可能（融資限度額1億5,000万円）
- ・ 既存の保証口の借換が可能

対 象 者	当協会が定める保証対象要件および審査基準に該当し、次のすべての要件に該当する法人（会社（株式会社、有限会社、合資会社、合名会社、合同会社）、士業法人、医療法人） ① 引き続き2年以上事業を営んでいること ② 確定申告書（決算書）の写しを直近2期分（各決算は、1期を12か月とする）提出できること ③ 取扱金融機関との取引等が次のいずれかに該当すること ア 与信取引が1年以上ある（信用保証協会の保証を付した融資取引のみは除く） イ 申込時において信用保証協会の保証を付さない融資残高がある ウ 本保証と同時に信用保証協会の保証を付さない融資を行う									
融資限度額	1億5,000万円 （注1）一般の普通保険（2億円）および無担保保険（8,000万円）の範囲内とします。 （注2）「じんそく（廃止制度）」、「スーパーじんそく（廃止制度）」および「飛躍（ひやく）」の融資残高合計額が1億5,000万円以内とします。 （注3）当該申込を含めた総保証債務残高が直近の確定申告書（決算書）における年商額の範囲内とします。									
貸 付 利 率	金融機関所定利率 ただし、兵庫県融資制度「長期資金（一般運転）」を併用する場合は、当該融資制度要綱の定めによります。									
保 証 期 間	10年以内（うち据置期間1年以内）	担 保		不要						
保 証 料 率	経営状況に応じて決定（下表参照）									
	保証料率区分	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨
	責任共有保証料率	1.90%	1.75%	1.55%	1.35%	1.15%	1.00%	0.80%	0.60%	0.45%

「経営改善借換保証「ぜんしん」」

資金繰りの安定を
図りたい方へ

特 長

- ・ 最長20年間の保証期間の設定が可能
 - ・ 既存の保証口の借換が可能
- ※ 借換により、返済負担の軽減を図ることが可能です !!

対 象 者	次のすべての要件に該当する方 ① 当協会の保証付融資残高があること ② 申込金融機関との取引等が次のいずれかに該当すること ア 申込時において信用保証協会の保証を付さない融資残高がある イ 本保証と同時に信用保証協会の保証を付さない融資を行う										
資 金 使 途	既往借入金の返済資金のほか、当該返済資金以外の事業資金										
保証限度額	2億8,000万円（組合の場合4億8,000万円） （注）一般の普通保険（2億円（組合4億円））および無担保保険（8,000万円）の範囲内とします。										
保 証 期 間	20年以内（うち据置期間3年以内）		貸 付 利 率		金融機関所定利率						
保 証 料 率	経営状況に応じて決定（下表参照）										
	保証料率区分		①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨
	責任共有 保証料率	貸借対照表あり	1.90%	1.75%	1.55%	1.35%	1.15%	1.00%	0.80%	0.60%	0.45%
		貸借対照表なし	1.15%								

※ 上記は制度の概要になりますので、詳細につきましては各事務所・支所までお問い合わせください。

「伴走支援グッド・プラクティス発表会」を開催します

伴走支援好事例を
支援機関間で共有 !!

長期化する新型コロナウイルス感染症の流行、デジタル技術の革新及びSDGs・脱炭素への対応など、近年、中小企業・小規模事業者の皆さまを取り巻く経営環境は大きく変化しており、事業者が抱える経営課題は多様化しています。

このような中、当協会が事務局を務める兵庫県地域支援金融会議では、本会議の参加機関による優れた伴走支援事例を公表し、県下の支援機関が組織を超えてそのノウハウを共有することで、伴走支援スキルの向上を図り、地域経済の発展に寄与することを目的として、令和5年1月25日に「伴走支援グッド・プラクティス発表会」を初めて開催します。

「伴走支援グッド・プラクティス発表会」の概要

開 催 日	令和5年1月25日(水)
事例発表内容	兵庫県地域支援金融会議の参加機関から募集した「伴走支援事例」の中から、選考された好事例について、応募者から発表を行います。
選 考 方 法	神戸大学経済経営研究所長 家森教授の監修のもと、選考を行います。
参 加 対 象 者	兵庫県地域支援金融会議の参加機関等
公 表	好事例に選考された内容は、本発表会での事例発表に加え、当協会ホームページや本誌にて公表します。

関西学院大学で講義を行いました

11月17日、将来的に起業を志す学生の方にそのノウハウを習得していただくことを目的として関西学院大学で講義を行いました。

当日は、経済学部学生25名に参加いただき、事業の創出や資金調達方法、各種支援策等について当協会職員が説明を行った後、グループワークでビジネスプランの作成を体験してもらいました。

当協会では、引き続き大学や専門学校などへの出張講座を積極的に行うなど、若い世代の創業に関する理解と関心を深める取組を進めていきます。



関係機関と連携して共催イベントを開催しました

兵庫県信用組合、兵庫県中小企業団体中央会及び当協会の共催セミナー

「SDGsでつかむ! 従業員のやる気とビジネスチャンス」

当協会では、兵庫県信用組合、兵庫県中小企業団体中央会との3者間で「中小企業・小規模事業者の経営力向上、経営改善支援に関する協定書」を締結しています。

11月14日、本連携協定に基づき、3者共同開催セミナー「SDGsでつかむ! 従業員のやる気とビジネスチャンス」を会場開催とWeb配信 (Zoom) を併用したハイブリッド形式で開催しました (会場8名、Web24名参加)。

当日は、千賀 喜史さん (兵庫県公立大学法人芸術文化観光専門職大学 芸術文化・観光学部講師) による「SDGsの考え方」や「SDGs導入のポイントとメリット」等の講演のほか、中村 幸弘さん (株式会社NTTドコモ 経営企画部 新事業開発室担当部長) による事例紹介「NTTドコモが推進するSDGs」、兵庫県信用組合及び当協会職員からSDGsに関連した融資や保証制度等の紹介を行いました。

引き続き、3者間で連携しながら中小企業・小規模事業者の皆さまの経営力向上・経営改善に向けた取組を推進していきます。



講演の様子

兵庫県中小企業活性化協議会、日本政策金融公庫、商工組合中央金庫及び当協会共催

「令和4年度 再生事業金融機関責任者様向け説明会」

当協会では、11月21日、兵庫県中小企業活性化協議会、日本政策金融公庫及び商工組合中央金庫の4者で「令和4年度 再生事業金融機関責任者様向け説明会」を共同開催しました。

本説明会は、県下に本支店を有する金融機関責任者を対象に事業再生に関する最新の情報提供や人的交流によるネットワーク構築を図ることで、事業再生の取組を進めることを目的としたものです。

当日は、中小企業政策審議会臨時委員 (金融ワーキンググループ委員) 等を務める弁護士小林 信明さんによる「ポストコロナの事業者支援」の講演のほか、各共催者からの支援事業の説明やパネルディスカッションを行いました。

引き続き、関係機関と連携しながら中小企業・小規模事業者の皆さまの事業再生に向けた取組を推進していきます。



講演の様子



中兵庫信用金庫 春日支店

〒669-4141
丹波市春日町黒井1320-1
☎ 0795-74-0437



中兵庫信用金庫
春日支店
支店長

吉竹 寛之 様

当支店のある黒井は、もともと林業、製材業、木工業などが盛んでした。近年では、製造業、建設業をはじめ、若手による農業や飲食業も増えています。また、2020年に放送されたNHK大河ドラマ「麒麟がくる」で注目を集めた黒井城跡（国史跡指定）があります。放送後には、山頂に遺る城跡を目指して登山を楽しむ人が増え、観光地としても知られるようになりました。



貴店のモットーを教えてください。

当庫には「信頼できるパートナーとして、多様化するニーズをふまえた、高品位で安心できる総合金融サービスを提供します」という経営理念があります。春日支店では職員全員がこの理念を常に意識して、地域の皆様に寄り添い、きめ細やかな対応を心がけるために、「明るい挨拶、親切、丁寧、誠意ある対応」をモットーとしています。



貴店の強みを教えてください。

当支店は、1969年に開設されてから今日まで、地域のお客様との信頼関係を築いてまいりました。お客様と職員が信頼関係から生まれた強い絆でつながっていることが最大の強みです。また、私をはじめ職員の多くが丹波市出身であることから地縁を活かした活動ができることも強みだと思います。



保証付き融資を推進する際に、活用している商品を教えてください。

主に短期継続保証「たんけい」、経営改善借換保証「ぜんしん」を活用しています。「たんけい」は、分割弁済がなく、資金繰りの円滑化を図ることができるため喜ばれています。「ぜんしん」は、保証制度の借り換えができることがメリットとして利用される方が増えています。また、若手の職員には、融資の実行がゴールではなく、事業発展のお手伝いを行うことが大切と伝えています。



今後の展開について教えてください。

人口減少や地域経済の縮小が深刻化することは目に見えており、何をご提案すべきなのかを真剣に考えなければならないと感じています。的確なご提案をするためには、お客様の小さな変化を見逃さない視野を鍛え、感性を磨くことが大切ではないでしょうか。さらに、兵庫県信用保証協会、商工会議所等との連携を強化することが、お客様の未来をつくることにつながると 생각합니다。このような取り組みで、この地域になくしてはならない「なかしん春日支店」を目指します。



赤穂市



牡蠣シーズン到来

赤穂市の名物「牡蠣」が旬を迎えています。



兵庫県の西端に位置する赤穂市の町の中心には、名水百選に選ばれている「千種川」が流れています。この川は、牡蠣の養殖を行っている坂越湾に、山で育まれた植物プランクトンを運ぶ役割を果たしています。赤穂産の牡蠣が大ぶり、肉厚、濃厚な味わいで人気を博しているのは、千種川を通じて坂越湾に運ばれた豊富な植物プランクトンを栄養源としているからです。牡蠣の旬は12月から3月です。この時期になると、浜辺を中心に採れたての牡蠣を炭火で焼いて食べる「牡蠣小屋」が多数、オープンします。食べ放題を実施している「牡蠣小屋」も多く、美味しい牡蠣を目当てに多くの人々がやって来て大いに賑わいます。



(一社) 赤穂観光協会

〒678-0239

赤穂市加里屋328赤穂駅2F

TEL0791-42-2602

<https://ako-kankou.jp/>

ちょっと寄り道



赤穂市立海洋科学館・塩の国

赤穂は牡蠣だけでなく塩の産地としても有名です。海洋、塩、赤穂に関することを楽しく学べる科学館です。



坂越の古い町並み

「大道」と呼ばれる坂道に沿って、千本格子の商家や町家が連なる情緒あふれる人気のスポットです。



赤穂市立歴史博物館

1989年にオープンした、赤穂義士をはじめとした赤穂の歴史、文化に触れる博物館。「塩と義士の館」の愛称があります。

兵庫の歴史遺産



赤穂城跡

四十七義士らを祀る大石神社など見所がたくさん



赤穂城は、正保2年(1645年)に、赤穂に入封した浅野長直が、近藤三郎左衛門正純に築城設計を命じて築城しました。近藤三郎左衛門正純は、武田信玄の戦術「甲州流軍学」を基本とした設計を施したと伝えられており、約13年の工期を経て寛文元年(1661年)に完成しました。明治の廃藩置県で一時は民間に払い下げられましたが、大正時代に城郭復興の気運が高まり、忠臣蔵で知られる大石内蔵助良雄と四十七義士らを主神とする大石神社が建立されました。さらに昭和46年(1971年)に城跡などが国の史跡に指定、2002年には庭園が国名勝に指定されています。

赤穂城跡

〒678-0235 赤穂市上飯屋1424-1

TEL0791-43-6962

(赤穂市教育委員会文化財課文化財係)

<http://www.ako-hyg.ed.jp/bunkazai/akojo/>



データ分析とデジタル技術で 顧客と伴走し、発展を目指す。

起業の経緯と事業内容

今、日本の中小企業が抱えている閉塞感を払拭するために必要なものは何か。この問いに対して、データを有意義に活用することとデジタル技術で業務効率化を図ることを挙げる人は多いのではないだろうか。中井 友昭氏が代表を務める株式会社eftaxは、この2つをキーワードとして企業の課題解決を提案するベンチャー企業だ。同社の立ち上げは、中井氏が、義父が営む会計事務所に入所したことがきっかけという。

「東京大学を卒業後、高速道路や橋梁の管理、メンテナンスなどを行う特殊法人に勤務していましたが、結婚して、義父が経営する会計事務所に入所しました。そこで税理士を目指すために関西学院大学大学院に行き、資格取得のための勉強をしながら会計事務所の仕事もしていました」。

会計事務所には、顧客である中小企業のデータがある。そこで中井氏は、データ分析をして経営に活かすことができれば関与先の繁栄につながるのではないかと考えた。早速、この分野に詳しい人にデータ分析のノウハウに関する教をを請い、勉強会を主催した。そして、トレーニングと称して勉強会に集った人たちと会計事務所の関与先のデータ分析に取り組んだという。

まずは、データをもとに企業の成長を阻む要因を明らかにして提示した。ところが関与先が興味を持つことはなく、仕事につながることもなかった。

「その理由は、データ分析しなくても自社の課題はわかっているし、解決策を聞いても時間と費用がないということでした。そういうものなのかと思うと同時に、これでは仕事にならないと考えて、データ分析ができる人を育てる教育分野にシフトしようと

起業と
どまん

FRONTIE
フロンティ

DATA /

エフタックス
株式会社eftax

代表取締役社長
中井 友昭 氏



〒660-0881
尼崎市昭和通3-90-1 尼崎K.Rビルディング5F
☎ 06-6423-8240

思いました」。

2013年、データ分析に関する教育講座を開催するために講師を雇用し、有料で第1回教育講座を開催したところ、大手企業の社員を中心に20名の定員がすぐに満員になった。

「この講座を年2回、5年間続けました。途中、講座の会場として大阪市内に事務所を借り、講座を開催していないときはコワーキングスペースとしても活用し始めました。すると、受講生たちからデータ分析に関する仕事の依頼が来るようになりました。この分野でやっていけるという確信はありませんでしたが、この頃、目標が税理士から起業家へと変わりました」。

先行きが見えないなかで始めた教育講座だが、同講座を通じて多数のモチベーションの高い人たちと出会ったことに支えられたという。

「講座の開催は週末ですから、休日に勉強するわけです。しかも有料ですから、意欲がなければ参加できないと思います。新しいことを勉強したい、スキルアップしたいという意欲のある人が集まると、そこには言い表せない熱のようなものが生まれるという感じでしょうか。講座を通じて仕事を受けるだけでなく人脈も広がりました」。

飛躍のきっかけ

現在、クライアントは大手企業や大阪の中堅製造企業がメインで、10名のスタッフとともにデータ分析をはじめ、AI、IT技術で業務の効率化を図る提案を行っている。日本は、IT分野の人材不足が社会課題になっているが、同社はどのようにして解決しているの

だろうか。

「インドネシア、フィリピンを中心にIT技術を持つ高度外国人材を雇用しています。雇用は、アルバイト期間を設けて、モチベーションと自己管理能力を見ています。現在、日本人社員は私を含めて5名、6名が外国人スタッフです」。

中井氏は、言葉の壁をもろともせず気軽に語る。

「日本は少子高齢社会ですから、どんな業界でも働き手が



不足することはわかっています。国籍を問わずにできる人にしてもらえば良いと思っています。英語でのコミュニケーションは翻訳ソフトを使っていますが、何の問題も感じていません」。

言葉の壁を問題にする前に、そもそも中井氏は大学では西洋史を学んでいたため、IT分野の技術者ではないと明かす。畑違いの分野に飛び込むことに不安はなかったのかとの問いに「できる人を連れてくれば良いので、あまり不安は感じません」と答えてくれた。

今後の展望

中井氏に今後の目標を聞いた。

「IT、AIにこだわってはいません。これらを活用しているのは、今、可能性を感じるツールだからで、IT企業として成熟することだけを目指しているわけでもありません。でも、未来に対する希望はあります。それは日本が、外国人と日本人が当たり前のように一緒に仕事をして、気持ち良く暮らせる国になってほしいということです」。

中井氏は幼少期、父の仕事で、海外で過ごしたという。多感な年頃に日本へ帰り「窮屈」と感じたそう。「弊社の取り組みを広げることで、窮屈さを払拭したいという思いがあるのかもしれない」。

淡々と語る中井氏だが、同社は高度外国人材の雇用に力を入れていることが評価されて経済産業省HPで紹介された。また、データ分析と提案力が認められて「大阪府DX推進パートナーズ」に認定され、大阪府と連携協定を締結している。「デジタル技術で会社を強くしたい、日本で自己実現したいという外国人を結ぶことで、そこに在る皆の願いが叶ったら嬉しいと思っています」。

経営の
なか！
RHYOGO
アひょうご

信用保証協会を利用して運転資金を確保しました

税理士事務所の仕事をしていたため、信用保証協会のことはよく知っています。現在、ステンレスの表面処理の目視検査をAIで行うシステム開発など約20のプロジェクトが動いています。開発は、完成するまでの資金を確保しなければならず、2021年7月、一般保証を利用し、運転資金を調達でき、非常に助かりました。



詳しくは
こちらから



10月 保証状況

10月の
保証概況

(単位：件、百万円、%)

	当月中				当期中			
	件数	前年比	金額	前年比	件数	前年比	金額	前年比
保証申込	1,661	113.8	29,909	135.1	12,523	107.5	211,884	116.1
保証承諾	1,515	112.5	26,922	135.5	11,470	92.7	188,113	96.3
保証債務残高	—	—	—	—	130,540	99.7	1,835,805	96.1
代位弁済(元利)	120	151.9	1,413	142.5	777	155.7	9,287	149.1
実際回収(元損)	—	—	363	96.9	—	—	2,917	106.9

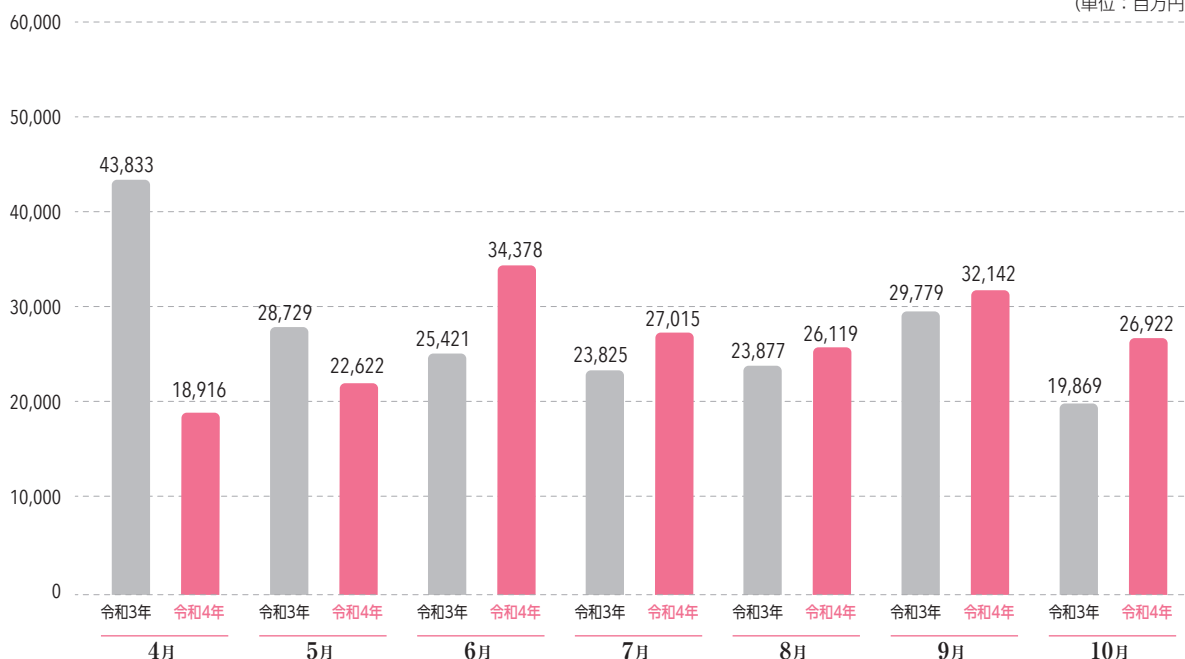
1 保証承諾

10月の保証承諾は1,515件(前年同月比12.5%増)、26,922百万円(同35.5%増)となり、前年同月と比べ、件数で168件、金額で7,052百万円上回った。

また、保証申込は1,661件(同13.8%増)、29,909百万円(同35.1%増)となり、前年同月と比べ、件数、金額ともに上回った。

保証承諾(前年比較)

(単位：百万円)



資金使途別

10月の保証承諾のうち、運転資金は25,134百万円(前年同月比38.2%増)、設備資金は650百万円(同55.6%増)となり、前年同月と比べ、運転資金、設備資金ともに上回った。

業種別

10月の業種別保証承諾の状況は、飲食店739百万円(前年同月比98.4%増)、建設業8,390百万円(同61.6%増)、運送・倉庫業1,361百万円(同52.1%増)、製造業3,949百万円(同37.8%増)、サービス業3,739百万円(同28.6%増)、卸売業4,358百万円(同25.9%増)、小売業2,968百万円(同14.7%増)等で前年同月を上回り、不動産業1,140百万円(同18.1%減)で前年同月を下回った。

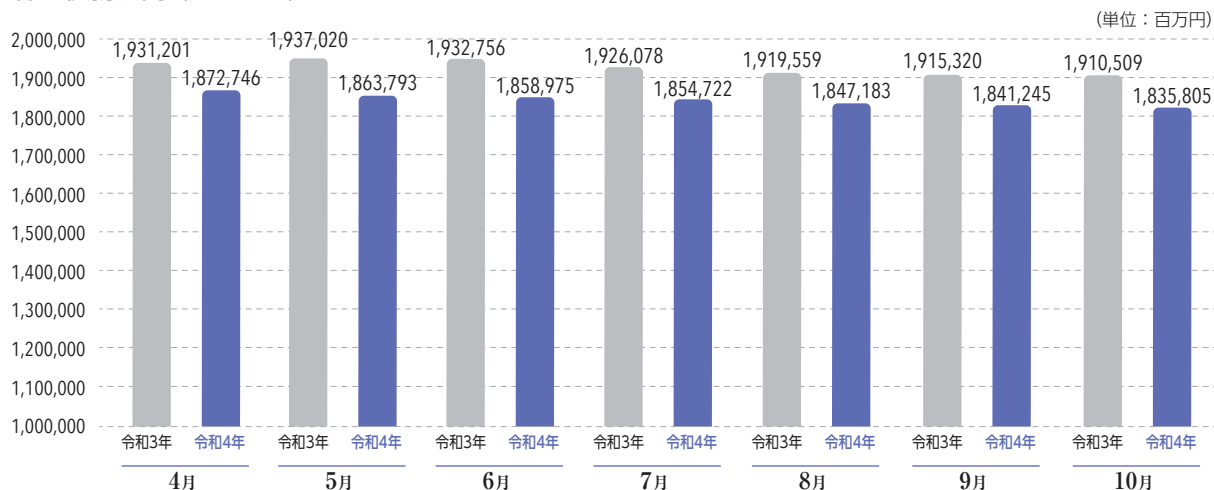
金融機関群別

10月の金融機関群別保証承諾の状況は、都市銀行1,126百万円(前年同月比61.1%増)、地方銀行2,060百万円(同56.9%増)、信用金庫19,346百万円(同39.7%増)、信用組合1,485百万円(同35.5%増)で前年同月を上回り、第二地方銀行2,894百万円(同0.8%減)で前年同月を下回った。

2 保証債務残高

10月末の保証債務残高は、130,540件（前年同月比0.3%減）、1,835,805百万円（同3.9%減）となり、前年同月と比べ、件数、金額ともに下回った。

保証債務残高（前年比較）

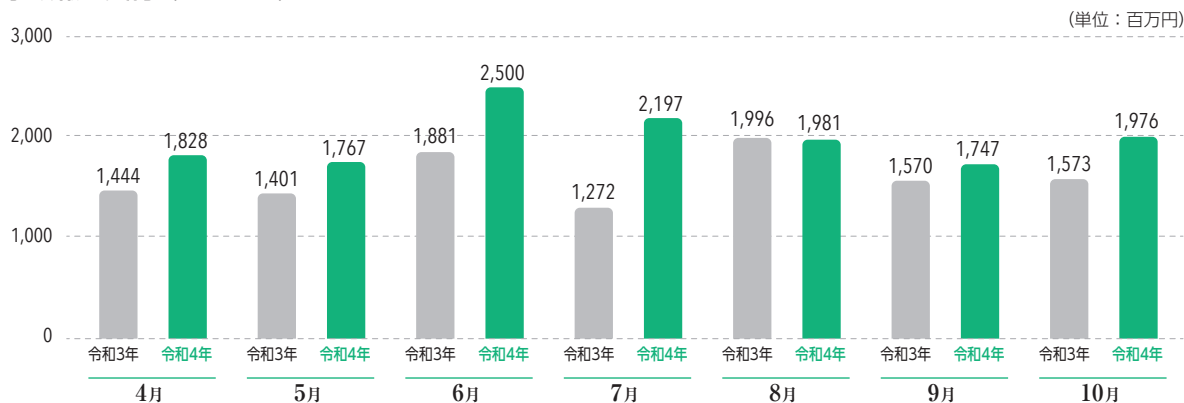


3 事故報告

10月の事故報告受付は、169件（前年同月比15.8%増）、1,976百万円（同25.6%増）となり、前年同月と比べ、件数は23件、金額は403百万円の増加となった。

事故報告残高については、10月末で712件（同20.1%増）、8,042百万円（同12.3%増）となり、前年同月と比べ、件数、金額ともに上回った。

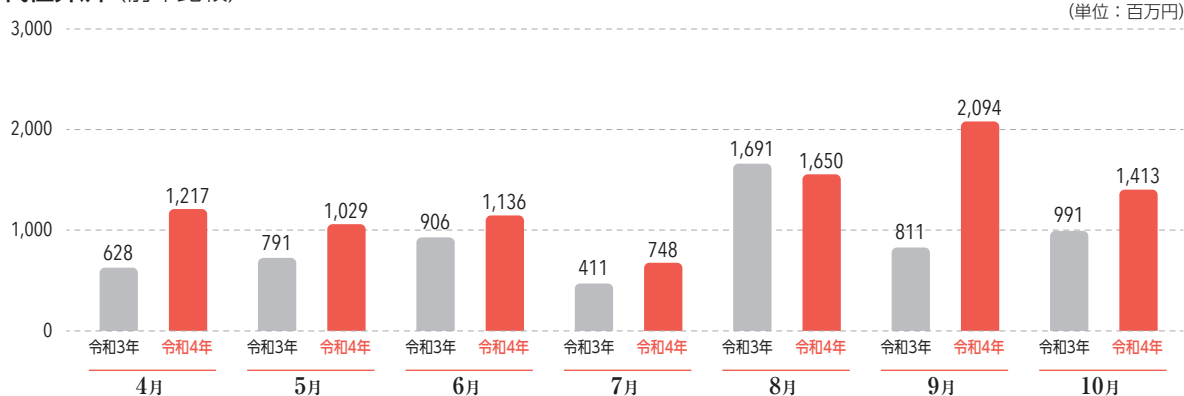
事故報告受付（前年比較）



4 代位弁済(元利)

10月の代位弁済は、120件（前年同月比51.9%増）、1,413百万円（同42.5%増）となり、前年同月と比べ、件数は41件、金額は421百万円の増加となった。

代位弁済（前年比較）



信用保証をご利用できる方

以下①～④のいずれにも該当している事業者の方が信用保証をご利用できます。

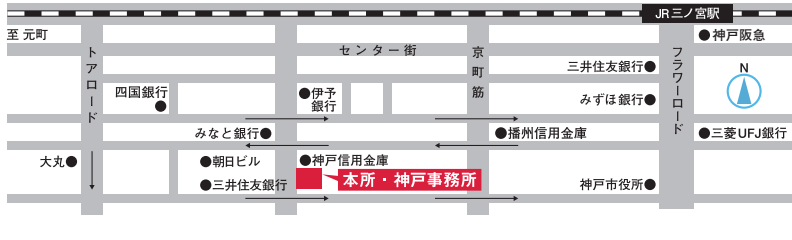
- ① 資本金または従業員数のいずれかが、右表の企業基準に該当していること。
特定非営利活動法人（NPO法人）の場合は、従業員数（製造業等：300人以下、卸売業・サービス業：100人以下、小売業・飲食業：50人以下）が該当していること。
- ② 個人の場合は、兵庫県内に住居、事務所または営業所を有し、事業を営んでいること。
法人の場合は、兵庫県内に本店または事業所を有し、事業を営んでいること。
- ③ 許認可等を必要とする事業の場合は、当該事業に係る許認可等を申込人名義で受けていること。
- ④ 事業上必要とする運転資金または設備資金であること。

業種・営業形態などにより、ご利用いただけない場合もございます。
詳しくは、当協会窓口までお問い合わせください。

兵庫県信用保証協会のネットワーク

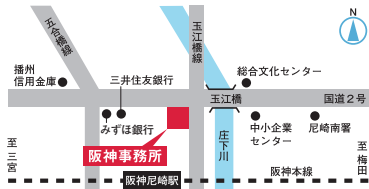
本所・神戸事務所

〒651-0195 神戸市中央区浪花町62-1
本 所：TEL 078-393-3900（代表）
神戸事務所：TEL 078-393-3909 [担当地域]神戸市



阪神事務所

〒660-0881 尼崎市昭和通3-96 尼崎商工会議所会館3F
TEL 06-6411-4133（代表）
[担当地域] 尼崎市、西宮市、芦屋市、伊丹市、宝塚市、川西市、三田市、川辺郡



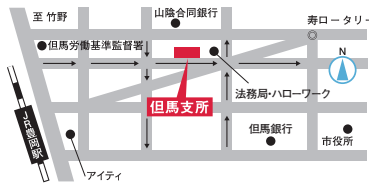
姫路事務所

〒670-0965 姫路市東延末3-27-2
TEL 079-289-3611
[担当地域] 姫路市、相生市、赤穂市、粟粟市、たつの市、神崎郡、揖保郡、赤穂郡、佐用郡



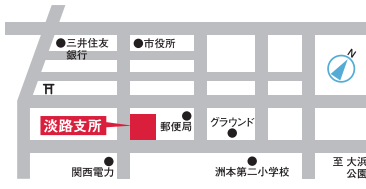
但馬支所

〒668-0024 豊岡市寿町8-7
TEL 0796-22-5171
[担当地域] 豊岡市、養父市、朝来市、美方郡



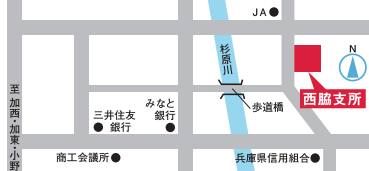
淡路支所

〒656-0025 洲本市本町3-1-8
TEL 0799-22-4493
[担当地域] 洲本市、南あわじ市、淡路市



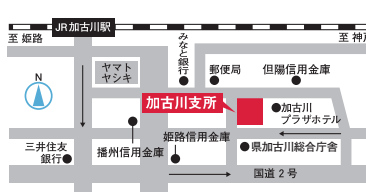
西脇支所

〒677-0015 西脇市西脇885-27
TEL 0795-22-6775
[担当地域] 西脇市、三木市、小野市、加西市、丹波篠山市、丹波市、加東市、多可郡



加古川支所

〒675-0064 加古川市加古川町溝之口788
TEL 079-424-1105
[担当地域] 明石市、加古川市、高砂市、加古郡



暴力団等の反社会的勢力とは取引いたしません。
第三者が介入・介入する申込はお断りします。

業 種	資本金	従業員数
製造業等 ※1	3億円以下	300人以下
ゴム製品製造業 ※2	3億円以下	900人以下
卸売業	1億円以下	100人以下
小売業・飲食業	5,000万円以下	50人以下
サービス業	5,000万円以下	100人以下
ソフトウェア業 情報処理サービス業 旅館業	3億円以下 5,000万円以下	300人以下 200人以下
医療法人等	—	300人以下

※1 建設業、運送業、不動産業、旅行業を含みます。

※2 自動車または航空機用タイヤ及びチューブ製造業並びに工業用ベルト製造業を除きます。

国家戦略特区において商工業とともに農業を営む方も信用保証をご利用いただけます。

お客様総合相談室

本 所	寺 口 室 長	TEL 078-393-3905
	平 松 次 長	

本所・事務所・支所のお客様総合相談窓口

本 所 経営支援部	北 野 副 部 長	TEL 078-393-3920
神戸事務所	嶋 田 副 所 長 (保証相談一課、二課、三課)	TEL 078-393-3909
	奥 田 副 所 長 (調整相談一課、二課)	TEL 078-393-3915
阪神事務所	大 禮 副 所 長	TEL 06-6411-4133
姫路事務所	福 井 副 所 長	TEL 079-289-3611
但馬支所	大 原 次 長	TEL 0796-22-5171
淡路支所	岩 川 次 長	TEL 0799-22-4493
西脇支所	按 田 次 長	TEL 0795-22-6775
加古川支所	戸 田 副 所 長	TEL 079-424-1105

代位弁済後のご返済等に関する お客様総合相談窓口

管 理 部	杉 之 原 副 部 長 ※本所	TEL 078-393-3914
-------	--------------------	------------------

（上記担当者が不在の場合は、代理の者が対応させていただきます）

- 事業承継をお考えの皆さまへ
事業承継相談窓口 TEL 078-393-3962
(経営支援部 支援推進課内)
- 女性企業家の皆さまへ
女性企業家相談窓口 TEL 078-393-3910
(経営支援部 支援推進課内)
- これから事業を開始する皆さまへ
創業準備相談窓口 TEL 078-393-3912
(経営支援部 支援推進課内)
- 事業経営全般に関する相談について
経営サポート相談窓口 TEL 078-393-3969
(経営支援部 支援推進課内)

保証時報の送付について

ご希望の方に保証時報を毎月送付いたします（送料は当協会が負担）。ご希望の方は総務企画部企画調整課（TEL 078-393-3922）までお申し出ください。

当協会はサンテレビの情報番組「あんでなサン」の番組スポンサーをしています



あんでなサン（サンテレビ）
毎週日曜日22時～22時30分放送